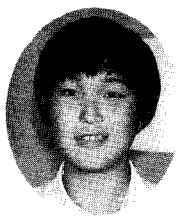
小須戸公民館報

発行所 小須戸町 中央公民館
発行人 岡 謙吾
発行日 毎月15日

わたしの主張'95
三市中蒲原地区大会
『私やあなたにできること』



小須戸中学校3年 保科 愛さん（舟戸町）

少年の主張大会は、中学生が日頃考えている意見を発表することにより、自らが健康な心身づくりに努めるとともに、地区内の住民が青少年健全育成に対する理解を深めることの目的で開催されます。
小須戸中学校を代表して参加され、奨励賞を受賞した保科愛さんの意見を紹介いたします。

大勢の前でも堂々と発表してくれました。 ―横越村総合体育館―

みなさんは「身体障害者専用トイレ」を見たことがありますか。私はこの前初めて、横越中学校で見て「なんて珍しいんだろう。」と思いました。そして、友人に話してみたら、「私たちの学校にもあるよ。」と言われ驚きました。こんなに身近にあったのに、私は気付かなかったのです。そこで、自分の目で確かめに行きました。ところが、ここ数年使用していなかったためペーパーホルダーのところが少し壊れていてとても残念に思いました。一日も早く直す必要があると思います。

そのことをキッカケに、私は叔父のことを思い出しました。

私の叔父は、足に生まれながらの障害を持っています。特に幼い頃は雪が降ると歩くのが大変だったと話していました。

また、友人からは「走れないヤツとは遊んでやらない。」と言われ、辛い思いをした事もあったそうです。でも、ある時には電車の中で席を譲ってもらったり、荷物を持ってもらったり、階段の上り降りの時に手を貸してもらったりと、周囲の人の優しさに触れることもできたと、うれしそうに言っていました。

それに、自分自身を向上させるようになったとも話していました。

そして、「足に障害がなかったら、きっとこんな気持ちになることはなかったと思う。」と、話してくれました。体に障害を持つが故に、精神的に強くなれたのだと思います。もし私が叔父と同じ障害を持っていたら、私はこんなに強い人間にはなれないのではないかと思います。

今叔父は、愛知県にある社会福祉施設で暮らしています。私は叔父が暮らしている所なのに名前を聞いたことがあるだけで、どんな所なのか、どんな設備があるのか、全く知りませんでした。でも、この前、叔父に見学をさせてもらいました。私は、設備の良さに驚きました。

例えば、お風呂の浴槽は斜めになっています。それによって車いすを使っている人達がそのまま、お風呂に入ることができます。また、各部屋に自動ベッドが備えつけてあり、スイッチを押すだけで、一人で寝起きすることができます。それに、全ての廊下には、手すりが付いています。私は案内をしてくれた人の話を聞いているうちに今まで何も考えなかった自分が情けなくなりました。

総勢14名の発表者。（一番右が保科さん）

ところで、ここで私たちが考えなくてはならないのは、この施設の定員が百人だということです。叔父はその中の一人で何不自由なく幸せに暮らすことができています。

しかし、全国には障害を持っている人達が、もっともっとたくさんいます。でも、このような施設に入れずに、大変な思いをしている人がたくさんいるはずです。だから、このような施設を全国にもっと増やしていかなくてはならないと思います。

施設を増やすためには、たくさんの資金と、協力してくれる理解者が必要になります。資金を集めるために私達にできることは何でしょうか。

私の考えたことは三つあります。

一つ目は募金すること。
二つ目は署名などによって国に援助を求めること。
三つ目はボランティア活動です。

例えば、個人でできる事では空缶を収集して、社会福祉施設へ送り資金に変えてもらうことです。また、学校等で廃品の回収をすることも、一つの方法です。また、障害を持った方の生の声を聞くといった、講演会を開くことも考えられます。また施設を訪問させてもらうことも一つの方法ではないでしょうか。

そうすれば、私達の関心も高まり、理解もしやすくなると思います。これらの方法が理解者になるための第一歩だと思います。そして、施設を訪問させてもらうことによって、例えば、話し相手が欲しい、シーツ交換のための人手が足りないなどという困った点や、資金以外の要望などを理解することもできるのではないでしょうか。

ボランティア活動をすることによって、今、どのような物が必要なのかが分かるようになると思います。今現在、もしかすると、資金などよりも、このような支援のできる人の方が必要なのかも知れません。障害を持つ人を思いやり、暖かい気持ちで接することによって、健常者と手を取り合って生きていけるのではないでしょうか。

でも、資金がなければ、講演会などを開くこともできないと思います。だから、たくさんの資金、支援のできる理解者が必要になってくるのです。

私の学校では毎年、廃品回収を行っています。今までは面倒くさいと思い、イヤイヤながらやっていたこともありました。

でも、今年は自分から積極的に行動したつもりです。また、今後は、ほとんど関心のなかったボランティア活動にも進んで参加し、自分にできることから一生懸命やっていこうと思います。みなさん、あなたにできることからでいいのです。

私と一緒に始めてみませんか。

ちょこっと一言 (91)

「おかしなCM」

中央町五 風間 久史さん

少し前まで流れていた車のテレビCM。道を間違えたと言っている若い父親。それを真似して間違えたと言っている幼児。

実に微笑ましい光景、しかしその後がまずい。父親は子供を助手席に座らせ、車を発車させてしまった。チャイルドシートもなしに。私はこのCMが許せない。これが日本の大手の車メーカーが作るCMだろうか？

今の車の後部ドアにはほとんどチャイルドロックが付いていて、子供は後部座席に乗せるという前提の元にあるのに…。

後部座席に乗せれば助手席より安全です。その上でチャイルドシートを使えばベターです。

数々の安全装備がありながらこんなCMを平気で作っているメーカー。白々しく感じた。

秋晴れの中 親善陸上大会が行われる!!

九月二十日(水)小須戸小学校グランドにおいて、小須戸小・矢代田小の五年生・六年生（二五〇名余）が集い恒例の親善陸上大会が開催されました。

休み時間には、下級生の児童が大きな声援を送っていたりして、実に微笑ましい姿でした。

毎年、この大会で両校の友好を深めています。

三分館の大運動会 盛大に開催!!

十月一日(日)、矢代田分館新保分館の運動会。十月八日(日)、小須戸分館運動会と、一週連続で大イベントが開催されました。成績は次のとおりです。

【矢代田分館運動会】

優勝 矢代田Aチーム
準優勝 矢代田Bチーム
三位 松ヶ丘チーム

【新保分館運動会】

優勝 竜玄チーム
準優勝 新保二チーム
三位 新保三チーム

【小須戸分館】

優勝 梅チーム
準優勝 ウデコキチーム
三位 松チーム

＝スポーツ大会結果＝

（敬称略）

★県ジュニア小学生バドミントン大会兼全国選手権大会予選会
※一位～三位までの入賞者

〔五年生以下・女子シングルス〕
一位 高野 孝子（蔵町二）

〔六年生女子・ダブルス〕
三位 石井智恵子（蔵町一）
藤田 涼子 組（諏訪町一）

〔六年生男子・ダブルス〕
一位 高野 善康 組（蔵町二）
鈴木 浩彰 組（水田）

（以上の選手は北信越大会出場）

★第一回シングルテニス大会

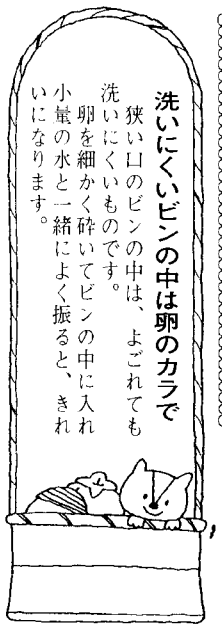
○男子Aクラス・第一ブロック
一位 渡辺安規（本町三）
三位 高野浩和（横川浜）

○男子Aクラス・第二ブロック
一位 吉田正信（矢代田三）
二位 金田孝平（松ヶ丘）

○男子Bクラス・第一ブロック
二位 渡辺航介（本町二）
三位 宮田 正（松ヶ丘）

○男子Bクラス・第二ブロック
二位 野沢孝行（松ヶ丘）
（小須戸町の方のみ掲載）

読んでトクする豆知識



洗いにくいビンの中は卵のカラで

狭い口のビンの中は、よごれても洗いにくいものです。

卵を細かく砕いてビンの中に入れ小量の水と一緒によく振ると、きれいになります。

図書だより（新刊図書）

【中央公民館】

私のいじめられ日記 土屋 怜
なぜぼくはいじめられるの 朝日新聞社会部
ウルグアイランドなどに負けてたまるか 工藤 司
お役所のご法度 宮本 政於
水とふるさとへ 川尻裕一郎
犬の上手な飼い方・しつけ方 土田 良平
四季花ごよみ 荒垣秀雄他
料理材料大図鑑 Marche
生きものたちの部屋 鈴木 一之 宮本 輝
（他四十一冊）

【ふれあい会館】

ソフィーの世界 ヨースタイン・ゴルデル
らせん 鈴木 光司
パソコンをどう使うか 諏訪 邦夫
あやしい探検隊焚火酔虎伝 椎名 誠
パラサイト・イヴ 瀬名 秀明
「オウム真理教」追跡2200日 江川 紹子
ゼニの人間学 青木 雄二
いじめ撃退のマニアル 小寺やす子
ふれあいボランティアガイド 堀田 力
（他二十二冊）

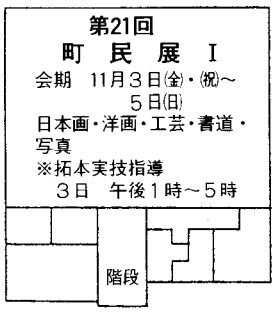
'95文化のフェスティバル
文化祭
ご来場をお待ちしています。

町民展
十一月三日(金・祝)から十一月五日(日)まで

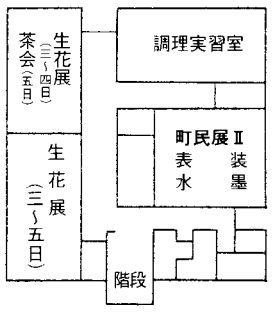
文化協会・中央公民館では、恒例の「町民展」を開催いたします。

年に一回開かれる町民展のために準備された方々の作品をお待ちしています。

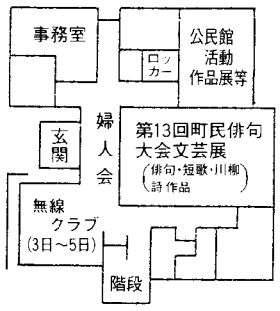
〈3階〉



〈2階〉



〈1階〉



三階・二階・一階と数多くの力作にご期待ください。
(参照・一覧図)

●第二十一回町民展作品募集
既に配付されていますピンクの募集チラシにより申込みをお願いします。

●町民展文芸作品募集
既に配布されています黄色の募集チラシにより申込みをお願いします。

両方とも申込〆切日は、十月二十四日(火)となっていますので期限厳守でお願いします。

詳細は中央公民館へ
☎三八―二二三四です。

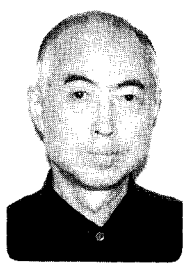
第十一回 芸能祭
二十五団体の参加を得て一年間の練習の成果を披露します。

日時　十一月十二日(日)
午前十時開演
会場　中央公民館三階ホール
〈参加団体〉
鎌倉民謡同好会・矢代田民謡友好会・幸代会・小須戸民謡保存会・楽結会・小須戸民謡教室・寿之会・扇都紫会・三藤祥司暎会・小須戸町民謡愛好会・智州舞踊会・吾寿万会・成美会・詩吟研究会・龍吟会・カラオケクラブ・カラオケ広場・コールあじさい・尺八竹和会・琴松会・琴麗会・琴新会・琴絃会・琴矢会

第十二回 文化講演会
「新聞」は毎日私たちが目を通す重要な情報紙です。

数多くの事件や真実をペンで表現することのむずかしさやエピソードを語っていただきます。

日時　十一月十九日(日)
午後一時三十分から
会場　中央公民館三階ホール
テーマ　『昨今新聞事情』
お話　今野鋼治氏
(新潟日報元論説委員)



【講師プロフィール】

昭和8年	秋田県本庄市生まれ
昭和31年	新潟大学人文学部卒
〃	新潟日報社入社
	上越支社報道部長
	本社編集局報道部長
昭和63年	論説委員室勤務
	日報抄のみ執筆
平成6年	新潟日報社退職
現在	新潟大学非常勤講師
	「新聞をとおして見た社会」を講義

分館催し物ご案内

【矢代田分館】

◎文化祭
日時　十月二十一日(土)
十月二十二日(日)
午前九時から
会場　ふれあい会館

【新保分館】

◎第四回 芸能祭
日時　十月二十六日(日)
正午開演
会場　ふれあい会館

【横水分館】

◎文化祭
日時　十月二日(木)
十月三日(金・祝)
午前八時三十分から
会場　新保地域研修センター

◎球技大会
日時　十月十九日(日)
午前九時から
会場　町民体育館

催し物ご案内

◆栄養改善料理講習会
(小須戸町食推協議会)
◎日時　十月十八日(水)
午後七時より
会場　中央公民館調理室
内容　乳製品をつかって
◎日時　十月二十三日(月)
午前十時より
会場　松ヶ丘会館
内容　一日30食品を食卓に

◆にこにこ歯みがき教室
幼児期は歯が作られていく大切な時期です。この時期に丈夫な歯を作り、正しい歯みがき習慣を身につけさせてあげたいものです。

現在、小須戸町では幼児の虫歯が多い状況です。そこでこの度、山手地区(矢代田、天ヶ沢、舟戸町、松ヶ丘、鎌倉)の二～三歳のお子さんとご家族を対象に『にこにこ歯みがき教室』を開催することになりました。

ぜひ、お子さんと一緒にご参加下さい。
日時　十月二十一日(火)
午前九時二十分～十一時
会場　ふれあい会館
内容　①人形劇『むし歯菌くんの生活』
②ブラッシング指導
持参するもの　母子健康手帳、子供用歯ブラシ
申し込み先　小須戸町役場保健福祉課保健婦(三八―二二一一)

◆第四十六回 町民卓球大会
日時　十一月五日(日)
午前八時三十分受付開始
午前九時開会式
会場　町民体育館
種目　●団体戦(男・女二人一組)
●個人戦(中一以上・中一)
●小学生の部
参加費　団体戦一チーム　六百円
個人一人　二百円
小学生　百円
申込先　中央公民館まで
申込〆切　十月二十七日必着

◆お年寄りの上手なお世話教室
年をとると誰でも、目や耳、足腰等が弱くなり、若い時には何でもなかったことが難しくなります。今回は、お年寄りの立場に立ったよりよい介護ができるように、目かくしをしたり体におもりをつける等して介護の実習をしたいと思います。将来家族の介護やボランティア活動に役立てたい方は、でひご参加ください。
日時　十一月九日(木)
午後一時半～三時半
会場　役場　集団検診室
内容　食事の介助や車イスの介助等の実習
申込み　十一月二日(金)までに役場　保健婦へ
※先着十六名とさせていただきます。

◆十一月のおもしろ雑学講座
日時　十一月十日(金)
午後七時三十分から九時
会場　中央公民館二階会議室
内容　「地域おこしについて」
お話　小林正二さん(矢代田十一)
(新潟県商工会連合会)

◆第十七回 町民バドミントン大会
日時　十一月十二日(日)
午前八時三十分受付開始
会場　小須戸小学校体育館
種目　ダブルス・シングルス
参加料　一般八百円・高校生五百円・中学生以下三百円
(複数種目参加の場合は倍額)
申込み　中央公民館まで
主催　バドミントン協会

◆第四級アマチュア無線技士養成課程講習会(国家試験免除)
期日　十二月八日(金)開校日及び平日の夜間四日間、延べ十四時間
会場　ふれあい会館　研修室
申込み　詳細は中央公民館まで
※講習会修了日に試験を実施し合格者全員に無線従事者免許証を交付します。
尚、年令制限等は一切ありません。
定員　五十名(受講料が要)
〆切日　十一月末日まで
主催　日本アマチュア無線連盟小須戸町アマ無線クラブ

新津市国際交流セミナー 参加者募集のお知らせ

◎第一回新津国際交流セミナー
日時　十一月十一日(土)
午前九時三十分から
会場　新津市保健福祉センター
対象者　三市中蒲の中高校生
申込方法　電話にて。十月末日迄

◎第二回新津国際交流セミナー
日時　十二月三日(日)
午前九時三十分から
会場　新津市市民会館ホール
対象者　三市中蒲の小四年以上
申込方法　電話にて。十一月二十五日迄
※問い合わせは、新津市中央公民館へ　☎二二―九六六六

9月のナイスショット

9日　親子チャレンジ教室
自然観察の体験。
いやあ～、自然の良さを改めて感じました。

13日　健康ナイトウォーク
町を一周。約2時間歩きました。
みなさん、ごくろうさまでした。

16日　新津南高校「学校開放講座」
昨年に引き続いての開放講座。
お話しを熱心に聞く皆さんです。

文芸欄

柳川
学積んだ名残りも惜しい古机　栗原ひさし
一輪の風情を挿して娘の机　藤井春江
老いてなお机に縋る好奇心　松沢キヨ
点と線机と現場くい違い　増井都留

歌
次郎柿食べにおいでと誘わるる道程百キロお
いしかりしよ　野俣怜子
白玉の雄滝の流れ響き来て山の深さをます夏
木立　村山浩子
霧降りて細き葉ふるう落葉松にはや黄昏れの
色のうつれる　村山睦
健やかで朝の仕事に草毟り朝湯に浸る老の幸
せ　長井武雄

短句
湖(うみ)よりの風がゆるやか月見草　松沢キヨ
腕白が祭太鼓のふれ歩き　玉村タネ
暮れ残る鷲の畋(ねぐら)や秋の河　篠田悦子
枇杷(びわ)熟るる旧街道の道しるべ　丸山栄子
溜め水の湯となりぬたる残暑かな　吉田ミナ
だしぬけに蝉の羽音によこぎらる　佐久間久子
盆燈籠回りて母の在(あ)るごとし　間島秀穂
川音のけふ(きょう)を離るる旱月(ひでりづき)　内山越楼